

## 政治動態分析 ・ 発展【国際政治学】成績評価

### 教科書（購入してください）

ハンス・ケルゼン『法と国家』（UP選書）

ハロルド・ニコルソン『外交』（UP選書）

### 授業の流れ

レジュメによる講義

【考えてみよう！】+ 高校講座のプリント

ビデオ視聴（出席課題の感想文）

課題（10回のうち5回を回答）

### 成績評価

出席課題（42点）+ 課題（70点）+ 加点処置（10点）= 122点

\* 但し、100点以上の得点でも100点として計算します。

感想文・質問カード（42点） 28回×1.5点=42点

毎回、授業のなかで10分程度のビデオを見てもらいます。それについての感想および授業についての感想や質問を書いていただくものです。

課題（70点）5回×14点=70点

授業内容に関連する課題を全部で10課題だすので、その中から5つを選んで提出（提出期限は原則として2週間後、課題のみ3週間後）。

\* 課題を6課題以上提出した場合は、成績の良い課題から上位5課題を成績対象とします。

加点処置【講演会】（5点～）

また、授業と平行して学外講師の講演会を行ないます。これはご希望・ご興味に合わせて自主的にご参加頂くものです。ご参加いただいて、感想文を提出していただければそれぞれ5点ずつ加点処置いたします。詳細はまた後日お知らせいたします。

\* 加点処置（講演会）は加点にしか用いないので、出席できない場合でも代替処置は講じません。

**単位認定条件** 以下の二条件を満たすこと

課題を5回以上提出していること（提出課題が4回以下の場合は、合計点の如何を問わずF評価）。

出席課題、課題、加点処置の合計点が60点以上

## 出席課題(感想文)

優(1.5点):論点、自己の見解共に適切に示されている

合格(1.0点):論点が提示され、自己の見解が示されている

要改善(0.5点):論点又は自己の見解が示されていないか、その展開が不十分

## 課題

課題については以下の5項目を14点満点で採点する。

【設問と回答】設問の趣旨を理解し、適切な回答が示されているか(2点)

【内容理解】教科書・講義内容が理解できているか(2点)

【論旨と展開】単に教科書の言葉・術語を反復するのではなく、自己の言葉で論を展開できているか(2点)

【自己の見解】上記を踏まえた上で、自己の意見を展開できているか(4点)

【論理性・明晰性】自己の意見を論理的・説得的に展開できているか(4点)

### 【基本的な考え方】

1. 字数設定や制限は課さない。上記の基準が満たされていれば短くとも問題ないし、逆に長ければ良いというものでもない。これまでの経験上、必要な論点を明示して、十分な議論を展開するということを考えると、1,500-2,000字程度(A4で1枚半程度)が妥当なところ。但しあくまでもガイドライン
2. 基本的には ~ はやや厳しく、 ~ についてはやや甘く採点する(論理性は一朝一夕で身に付くものではないし、個人差もあるので...)。また採点基準の性質上、講義内容や資料を単にまとめただけのものは評価が低くなる。
3. 判断材料や根拠を別の情報源(他文献や書籍など)から持って来ても構わない。情報どうしを比較して、それらをどのように解釈し、結論を導いているのかを評価する。典拠を明記し、引用部分と自己の見解を区別することが望ましい。
4. 基本的に教員の個人的選好が採点に反映されることはない、と考えて良い。極端な例だが、自然権の否認や独裁制の擁護など、一見俄かに同意し難いような議論であっても、論理的に主張が展開されていればその部分を評価する。
5. 「課題」は知識量を問うものではない(知識量を問うのが趣旨であれば、試験をすれば済むことなので...)。また提示されている知識・情報については、明らかな誤り、事実誤認以外は減点対象としない。したがって、知識量が豊富でも論旨の展開が不十分であれば評価は低くなるし、多少知識が乏しくとも論理展開ができていれば、そこを評価する(逆に「論理なき知識の羅列」は評価が低い)。論点に気が付く「注意力」、それを展開する「思考力」を求めている。
6. 経験上、以下の特徴が含まれていると評価は低くなる。  
術語や概念の定義がなされていないもの、または難解な術語を他の難解な言葉で言い換えただけのもの。その他、分かり易く論旨を展開しようという形跡の見られないもの(含む同語反復)。  
理由付けや具体的な説明が伴っていないもの  
文意が明示的でないもの(明らかに二通り以上の解釈が可能であるもの)

### 【採点基準・詳細】

【設問と回答】設問の趣旨を理解し、適切な回答が示されているか(2点)

優(2点):設問の趣旨を理解し、適切な回答が示されている

合格(1.5点):設問の趣旨を理解し、回答がなされているが、回答が不完全或いは必ずしも適切ではない

要改善(1点):設問の趣旨が理解できていない、または回答が設問に対応していない

【内容理解】教科書・講義内容が理解できているか(2点)

優(2点):教科書・講義内容について適切な理解が示されている

合格(1.5点):教科書・講義内容が大枠では理解できているが、細かい点に誤りがある

要改善(1点):教科書・講義内容の理解に大枠で問題がある

【論旨と展開】単に教科書の言葉・術語を反復するのではなく、自己の言葉で論を展開できているか(2点)

優(2点):教科書の内容を自己の言葉で再構成(解釈)し、明快な論旨が展開されている

合格(1.5点):明快な論旨が展開されているが、教科書の文言の反復が若干見られる。

要改善(1点):論旨がやや曖昧、または教科書等の文言の反復が目立つ

【自己の見解】上記を踏まえた上で、自己の意見を展開できているか(4点)

優(4点):学習内容を踏まえ、自己の見解が必要十分に展開されている

合格(3点):学習内容を踏まえ、自己の見解が示されているが、その展開に若干不十分な点が見られる

要改善(2点):自己の見解が示されていないか、または不十分。或いは学習内容が踏まえられていない

【論理性】自己の意見を論理的・説得的に展開できているか(4点)

優(4点):自己の見解を示し、且つ予想される反論など競合する見解に対して優位性が示されている

合格(3点):自己の見解の理由付けはできているが、予想される反論など競合する見解に対しての言及が不十分

要改善(2点):自己の見解の理由付けが不十分または一貫性に欠如が見られる